

ICFの普及について

○厚生労働省内 ICF 勉強会の開催

国際分類情報管理室は、ICF の普及方策の 1 つとして、厚生労働省において生活機能・障害関連の統計を作成する部局及び関係部局の担当者による ICF の勉強会を 2 回開催し、ICF の意義とその活用について協議をおこなった。

第 1 回

日時：平成 23 年 9 月 9 日（金）14:00～15:30

議題：Ⅰ．「ICF について」

Ⅱ．「ICF に基づいた調査の事例について」

第 2 回

日時：平成 23 年 10 月 14 日（金）10:00～12:00

議題：Ⅰ．「ワシントングループの動向について」

Ⅱ．「関連統計調査の概要について」

1. 身体障害児・者等実態調査
2. 国民生活基礎調査
3. 中高年者縦断調査、21 世紀成年者縦断調査
4. 21 世紀出生児縦断調査
5. 受療行動調査

参加者

社会・援護局障害保健福祉部	企画課
	精神・障害保健課
老健局	老人保健課
大臣官房統計情報部	部長
	企画課長
	企画課 国際分類情報管理室
	同課 統計企画調整室
	同課 審査解析室
	社会統計課 国民生活基礎調査室
	同課 縦断調査室
	人口動態・保健統計課 保健統計室
国立障害者リハビリテーションセンター研究所	
(独) 国立長寿医療研究センター生活機能賦活研究部	

今後の対応

上記 2 回の全体説明会を終了し、省内各調査については継続的に個別に検討を行う。また、他省庁及び海外における調査についても情報収集を行う。